

雪国と城下町の風土が培った 津軽独自の手仕事を守り育てる

【組合名】
伝統工芸津軽漆器協同組合
(弘前市)

当組合の概要

当組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、組合員の自主的な経済活動を促進し、経済的な地位の向上を図ることを目的に、平成3年5月7日、設立されました。弘前市および同北津軽郡の区域とし、事務所を弘前市に置いております。

特産品の紹介と開発の経緯

津軽塗

津軽十萬石の城下町として古いたたずまいを残し、藩政時代からの格調高く歴史的文化遺産の豊かな街並み、みちのく弘前。伝統工芸

「津軽塗」は、この風土に培われ、優れた技術と約350年の歴史を経て、今日に至っている工芸品です。

48工程にも及ぶ丹念な手仕事の積み重ねと、90日あまりの日数を要して、優美さと堅牢さを備えた漆器が生まれます。「唐塗」「七太子塗」「紋紗塗」「錦塗」の四技法があり、漆を塗り重ねては研ぎ出す技法は、津軽塗の特徴として重厚な味わいと多彩な手づくりの作品となっています。

特に茶器(写真左)は、お茶に必要な道具がすべて収納される優れたもの。日本独特のお茶を楽しむために生まれた伝統的な逸品です。

本州最北端の暮らしと文化に育まれた、素朴で物語性のある津軽塗。皆様の日々の暮らしを

彩る趣のある器として、広く長く、多くの方々に愛用いただければと思っております。

今後の事業展開について

本州最北端に位置する津軽地区は、およそ年間の3分の1は雪とともに暮らす日本有数の積雪地帯ですが、長い冬の厳しさは、北国独自の暮らしと文化を育みしました。身近にある自然のものを生かした工芸品を生み出しました。

このような環境に培われた津軽の工芸品は、用の文化として現在までに至ります。暮らしのなかのアクセントとして、贅沢ではありませんが、津軽の暮らしが生んだ手仕事を育てていきたいと思っております。



伝統工芸津軽漆器協同組合

所在地 弘前市神田2-4-9 弘前市伝統産業会館内
 TEL 0172(35)3629
 代表理事 小林 孝幸
 組合員数 4名

【紹介した特産品のお問い合わせ先】

津軽塗 小林漆器
 弘前市東城北3-3-12 TEL 0172(34)5681 URL <http://www.tinrin-laki.com>
有限会社イシオカ工芸
 弘前市堅田2-7-5 TEL 0172(34)6222 URL <http://www.tsugarunuri.jp>

城下町・弘前を 商店街から盛り上げたい

【組合名】
弘前上土手町商店街振興組合
(弘前市)

当組合の概要

当組合は、上土手町商店街及び組合員の発展と公共の福祉増進に資することを目的に、昭和48年11月16日に設立されました。

設立以降はさまざまな事業を展開。現在は4つの委員会を設け、次のように活動しています。

- 総務委員会
 - ・総務理事の統括のもと、各事業及び事務局を調整し運営補助
 - 販売促進委員会
 - ・商店街全体の賑わいなどを演出する事業企画の検討及び実施
 - ・街路装飾による街区の賑わい演出事業企画の検討及び実施
 - ・新規共同事業の研究及び検討
 - 教育情報委員会
 - ・組合員資質向上のための教育研修事業企画の検討及び実施
 - ・街区情報の受信事業の実施
 - ・土手町連合会事業(よさこい津軽、弘前ねぶた、カルチャアロードなど)への参加協力
 - 建設委員会
 - ・街路の維持管理の実施
 - ・共同施設の維持管理の実施
 - ・環境と福祉のまちづくりの検討
- また、当組合は昭和50年代より、変化する商業環境や生活環境に対応するべく、県・市の協力のもと、近代化へ向け計画検討を続けてきました。そして平成10年、「歴史と文化の薫る町」をテーマに、街路整備にともなう商店街近代化事業(共同施設)が実施となりました。

特産品の紹介と開発の経緯

津軽塗眼鏡フレーム「天守」

上土手町商店街を中心に、浪岡店と計2店舗



の店を構える「メガネフラワー」は、世界で初めて、津軽塗の眼鏡フレームを開発しました。

弘前城が築城400年を迎え、街全体が注目を集めていた頃、津軽の文化をPRするべく、開発を始めました。オリジナルフレームの開発は初めてだった同店ですが、納得できるものを作りたいと、試作品を何本も作ったといいます。3年以上の期間をかけて、平成27年、本格販売をスタートさせました。

40~50もの工程をこなして生まれる、丈夫で美しい津軽塗。「天守」には、「唐塗」と「七太子塗」を採用しています。もちろん、フレームもかけ心地のいいものを厳選。発売以来、多くの地元の人々を愛する人々をはじめ、県外の方々に愛用されています。

今後の事業展開について

今まで実施してきた事業の継続及び魅力アップはもちろん、現状の厳しい景気に対しての対策として、県庁や市役所、中央会などの補助事業活用をしながら、弘前市中心市街地の商

店街などとも連携を図り、イベント・インバウンドなどの情報交換をしたりして、上土手町を含む弘前市全体が盛り上がるよう団結しながら事業展開をしていきたいと考えています。

さらに、組合員と組合事務局は診断・セミナー・講習会などに積極的に参加し、現状の見直しや経営力の向上を図ってまいります。



弘前上土手町商店街振興組合

所在地 弘前市土手町151
 TEL 0172(38)7030
 代表理事 西谷 洸
 組合員数 61名

【紹介した特産品のお問い合わせ先】

有限会社メガネフラワー
 弘前市土手町181-2 TEL 0172(36)6189 URL <http://www.applet1181.jp/furusatobin/megane/>